



人口	世帯	(5月1日現在)
人口	188,442人	(前月比+542人)
世帯	57,969世帯	(前月比+412世帯)



かわいい、曾我兄弟が古傘に点火しました

曾我兄弟しのんで……

## 傘焼きまつり

五月二十八日、曾我合津の城前寺で恒例の傘焼きまつりが行われました。

この祭りは、建久四年(一一九三)の五月二十八日夜、曾我十郎五郎兄弟が、富士のすそ野で父の敵(かたき)工藤祐経を討つ際、かぶっていた笠(かさ)を燃やした。

て明かりにしたという故事にちなんだ行事です。

供養の読経の後、兄弟の墓前に積んだ番傘に、十郎五郎に扮(ふん)した子どもが火を付けると、真っ赤な炎が天高く上がり、境内をいっぱい埋めた見物人は、歓声を上げ、祭りを見守りました。



## 梅の収穫始まる



梅の里、曾我地区では先月三十一日から、梅のみの収穫が始まりました。

曾我地区には、三十八ヘクタール、三万本の梅林があります。今年は天候に恵まれ、色付きが良く果肉も厚い実が取れるということです。

この日からの収穫は、梅酒用の白加賀で、みずみずしい緑色の実を一つひとつ丁寧に摘み取ると、梅林内には甘酸っぱい香りが漂いました。中旬からは梅干し用の十郎、杉田などの収穫に変わり、農家の人々には忙しい日々が続きます。

なお、梅干し用の梅の即売会は、二十四、二十五日に城址公園内の水の公園で行われます。詳しくは本紙四面をご覧ください。

### としよかん にんぎょうげきじょう

#### 第9回

6月28日(日) 午前10時30分

- ◆会場 市立図書館2階
- ◆定員 100人(先着順・申込み不要)
- ◆入場料 無料
- ◆プログラム
  - ・人形劇「たにしむすこ」「こぶたとオオカミ」
  - ・パネルシアター(はり絵)
  - ・小さなにんぎょうげきじょう
  - ・ゲーム
- ◆出演団体 アマチュア人形劇団「ポッケ」
- ◆問い合わせ 図書館児童文化係 ☎1055

—ソプラノ歌手・島田祐子さんを迎えて—

### 中央公民館 サロンコンサート

7月21日(火) 午後7時開演

- ★出演 ソプラノ 島田祐子  
バリトン 池田直樹  
フルート 湯川和雄  
ピアノ 植田克巳
- ★曲目 アヴェマリア  
ヴォカリーゼ  
ウィラネル  
その他
- ★入場料 一般1500円  
高校生以下1000円  
全席自由
- ★入場券 中央公民館・国府津公民館 志澤店チケットセン(お堀端通り)にて発売中
- ★問い合わせ 中央公民館 ☎5300





# 若者の望む

## 都市像をテーマに

### 市長と話し合う会 (概要)

六月一日、市内の青少年を対象に、市長と話し合う会が市役所で開催されました。参加者は青少年活動を経験している方たち二十人で、話し合いのテーマは「二十一世紀に向けて小田原の若者の望む都市像」。市の在り方について全体的なこと、具体的なことなどが話題になりましたので概要をご紹介します。

**市長** 市長の山橋です。今日はお忙しいところ、お集まりいただき大変ありがとうございます。みなさん既に承知だと思いますけれども、昨年「おだわら21世紀プラン」を策定しました。この総合計画は市民のみなさんと行政との共同作品として魅力ある小田原のまちを作り上げていこうというのが、大きな目的です。

基本的施策の実行に当たりましては、なるべく市民主体のまちづくりを行っていかねばならないというふうに考えております。私も市民のみなさんの声をお聞きし、市政に反映させてまいりたいと考えております。こういう考え方の下に、みなさまと話し合う会を逐次開催しているわけです。

話を少し変わりますけれども、先日、市民アンケート調査を実施いたしました。この調査の中で小田原のまちに対する全体評価を調査いたしましたところ、小田原は住み良いと答えた方が大変多くおられました。この総合計画は市民のみなさんと行政との共同作品として魅力ある小田原のまちを作り上げていこうというのが、大きな目的です。

## 開発か保全か

### 調和のとれた行政を

**大井** 歴史的な街というものを大事にし、駅前などの開発を急ぐあまり静かな雰囲気や壊さないでほしいと思っております。東京の町田市のように入都心部が並ぶのではなく、日本の良さを感じられるものを守ってほしいと思います。それから、いこいの森に通じるミカン畑に大規模道路の計画があるようですが、便利さを優先して緑を失うような計画には反対です。

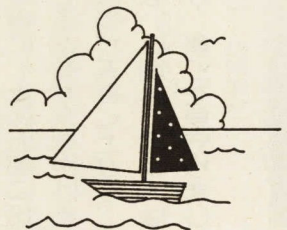
### 参加者の氏名 (敬称略)

- 小林良恵(扇町)、飯島宏一(国府津)、為末せつ子(早稲田)、山室和利(本町)、村松美津江(栄町)、佐藤林

高いと評価されるのは、幼児やお年寄りなど弱い人が守られている社会のことだと思えます。私は今生きていく人を大切にすることが文化につながっていくと思っています。それから、情報化が進むと人と人が直接触れ合うコミュニケーションがなくなっていくので、新しく来た人の多い地域では隣近所に住んでいる人のことも分らなくなってしまう。人と人がコミュニケーションのできる市全体の場づくりを考えてください。

**秋山** 町の活性化も結構ですが、弱い人の立場からも開発を考えてほしいと思います。例えば、車道と歩道の隔た

り、三つが他市に比べて優れている代表的な点です。この恵まれた条件をうまく生かして小田原の都市の個性ができていくように思っています。二十一世紀に向けて、みなさんのアメニティ構想、まちづくりへの夢、ご意見をお聞かせ願いたいと思います。



## 「アムン」事業!

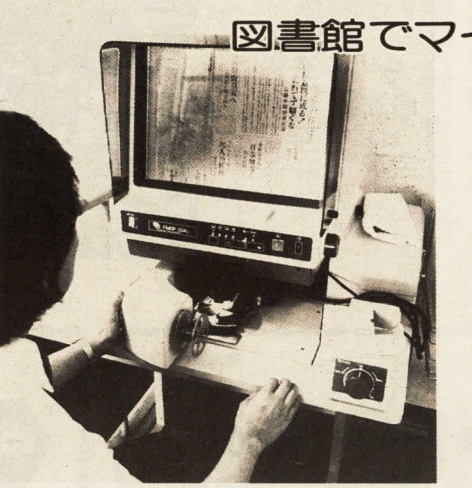
**守屋** 将来構想として、小田原は海に面している海岸線が長いのでそれを生かしたらどうでしょうか。片浦にヨットハーバーとかマリンスポーツ計画したらどうでしょうか。  
**市長** 海の活用ということですが、県の計画の中には藤沢から大磯にかけての海岸を対象に「湘南なぎさプラン」が考えられているので、それを伸ばすように要望したいと思います。何も海岸があるのは湘南だけではないですから、

対立する両方の要請をどううふうに調整するかということが大きな課題です。例えば、駅前の再開発の問題について、私は他の都市のまねはしたくない。小田原には小田原の個性がありますから、それを生かした整備をしたい。小田原は駅を出るとすぐ城址公園があります。そういった特性というものを再開発に生かしていかなければならない。自然や歴史遺産を守りながら町の活性化を図っていくという、つまり、これは史跡の保存と再開発の調和の問題だと思っています。

**飯島** 市の中心の小田原駅は奇麗になっていますが、国府津駅など他の駅周辺は放置自転車のために混雑し、地域の発展の妨げになっていっていると思います。市はどんな対策を考えていますか。  
**市長** 駐輪場の問題は前から悩みの種です。土地の確保の問題が一番大きい。国府津の駅の周辺によく借りた土地がありまして、駐輪場に

## 保存資料のマイクロ化を進める

このほど図書館ではマイクロリーダー・プリンターを導入し、マイクロフィルムに撮影した資料の閲覧とコピーのサービスを始めました。本市の図書館は県内でも歴史が古く、様々な資料を保存していますが、これらの資料の中には貴重なものも少なくありません。これまで大切に保管されてきたが、酸性紙を使ったものなど、年月が経つにつれだんだん傷んできているので、その対策として昨年度からマイクロフィルムに撮影し保存する事業を行って



撮影は対象となる資料のうち、傷みのひどい新聞資料から始めましたが、保存されている新聞の中には神奈川新聞の前身「横浜貿易新聞」や神静民報の前身「東海新報」、「相模合同新聞」などがあり、これらの古い新聞は、今では貴重な郷土歴史資料となっています。現在までに約2万コマの作業が終わったので、閲覧サービスを始めましたが、フィルム化したことにより、閲覧する場合にも傷んだ原本に気を遣いながら利用するのではなく、フィルムを見れば済むようになります。大変便利になりました。現在までにフィルム化が終わっているのは、東海新報と相模合同新聞が全部、それと神静民報の昭和36年6月号までです。今後も順次、新聞以外の資料も撮影し、整理が済んだものから閲覧できるようにしていく予定です。

## 海を活用しよう

私は、まちづくりというのは、施設や道路など、いわば物理的なハード面のこと、先

## おしらせ

- 古文書入門講座 受講生を募集**  
文字は歴史を解き明かす最も重要な手掛かりです。小田原には、江戸時代の古文書だけで数万点も現存していますので、身近な郷土の歴史を知るために読み方を覚えてみませんか。  
文化室では、近世(江戸時代)の文書の入門編として、古文書など見たこともないという人を対象に講座を開きます。歴史に興味をお持ちの方、また、教養のためにという方も是非ご参加ください。  
日程 7月18日(出)、22日(水)、25日(出)、8月5日(水)  
各日午後6時～8時  
講師 内田哲夫さん(県立高浜高校教諭・市史編さん専門委員)  
定員 30人  
申込 中央公民館会議室
- 中小企業にアドバイザーを派遣**  
この制度は、中小企業などの経営安定及び活性化を図るために、経営、労務、金融等について、専門的な知識又は実務経験のあるアドバイザーを企業等に派遣し、適切な指導、助言をする制度です。是非ご利用ください。  
対象 市内に店舗又は工場のある中小企業者等、商工業関係の方  
アドバイザー 申請の内容に応じて、次の中から派遣します。①中小企業診断士②技術士③建築士④税理士等  
派遣日数 原則として4日以内とします



# 知識のくら

我が国に初めてクレジットカードが登場したのは昭和三十五年といわれています。クレジットカードは、サイン一つで買い物や食事などができ、また、暗証番号を使って決められた金額までお金を借りられるものもあり、大変便利です。

## クレジットカードは上手に使いましょ

①現金に代わる支払手段としての機能  
②カードでの商品購入は翌月一括払い・割賦払いの方法で支払い繰り延べが認められるという信用供与の機能

生かして使います。  
◎カード会社から送られてくる請求書や使用明細は綿密に点検し、使った覚えのない請求は直ちにカード会社に問い合わせましょう。  
◎カードの盗難や紛失はすぐにカード会社と警察に届けましょう。届出により、不正利用は、現金の持ち歩きをしないで済み、商品やサービスが先取りできる便利さがありますが、使用側の計画性と、支払いの猶予期間中は借金であるという心得が必要ですよ。

正使用された場合は盗難保険で支払われます。しかし、保険でカバーされる限度を超えて損害が発生した場合、カード会社の約款により利用者に責任が及ぶことがあります。カードは注意深い管理が必要です。  
◎カード利用の心得として月々の支払いが月収の二割を超えないこと。また支払期間と同数、手数料の利率など取引条件を検討し、なるべく短期間の返済にするようにしましょう。



市 小田原駅東西通路の問題は十年來の案件で、要望もしてきました。しかし、用地は国鉄のもので、国鉄の意向も無視できません。県内の東海道線で駅舎の古いのは小田原だけですから、国鉄がJRになった機会に、駅舎改築に合わせて、地元負担のことも考えなければなりません。是非実現させたいと考えています。

市 再開発にもいろいろあるんですが、道路を広げるだけでは再開発にはなりません。道路を含めた地域全体を再構成するのが再開発です。狭い道路を広げるには地域全体をどうしたらいいか、どういう建物、道路を構築するのかがいいかということ、現状を白紙にして考えるわけですから、そこに住んでいる人や商売をしている人に今の場所に固執することなく協力して

市 再開発にはいろいろあるんですが、道路を広げるだけでは再開発にはなりません。道路を含めた地域全体を再構成するのが再開発です。狭い道路を広げるには地域全体をどうしたらいいか、どういう建物、道路を構築するのかがいいかということ、現状を白紙にして考えるわけですから、そこに住んでいる人や商売をしている人に今の場所に固執することなく協力して

## 徳尊隨筆連載二宮

# 桜町仕法 I

高田 稔 (元・市教育研究所長)

〔第3回〕



桜町領(栃木県二宮町)復興のための調査が金次郎に命ぜられた。

桜町領は物井、東沼、横田の三か村で、元禄十一年は戸数四百三十余、人口千九百余であったが、百二十年程後の今は戸数百五十六、人口七百三十二に激減し田畑は約七割が荒地になっている。ここはもともと生産力の低い土地の上に年貢の収奪が激しく、慢性的な耕作放棄や夜逃げが続き、残っている農家も借金に苦しみ、人も荒れるという疲弊ぶりである。

元禄のころの津家は年貢三千俵であったが、今はわずかに千俵余の貧乏旗本となり本家の援助を受けて生活するほどの困りようであった。金次郎は何度も桜町を訪れ



金次郎を登用した小田原藩主・大久保忠真

切った計画を大久保忠真は家臣の反対を押し切って承知した。農民金次郎への期待の厚さがうかがわれるのである。

文政六年三月、金次郎は栢山村の田畑を売り払い、二度目の妻を(後に歌子)と三歳の幼児を連れて遠く桜町へ旅立った。彼は既にただの農民ではない。小田原藩の士分となり、難村復興の全権を委任されての出立であった。

服部家は一年に千二百俵取りの家老であるが、藩から借り上げられて実収は四百俵、その上に借財がかさんで苦しんでいた。依頼を受けた金次郎は四百俵の収入に合わせた

家計規模に縮小するため、衣食住の費用を最小限度に抑える一方、藩から借りた低利の千両を元に五常講でおぼえた金の運用によって借財の返済に充てるという方法を取った。また彼は困窮している下級武士へも目を向け五常講の無利貸付けを始めた。

小田原藩は、前期大久保氏の五度の国替え、藩主のあいづく老中就任、また大地震や富士山噴火による降灰、酒匂川の氾濫などで出費が増大したが、一方で農村生産力の低下から年貢の収納が減り、早くから財政難に陥っていた。そのため藩士の給料を半分に下しに切り詰めるという深刻な

状況を作り出していたのである。金次郎はこの藩政に深い関心を寄せていた。文政三年、彼は年貢米を量る新しい秤を考案して藩に献納した。これによって今までであった多種類の秤が統一され、計量の手間が省けたという。こうして家老服部十郎兵衛のほかに藩の方の家老吉野図書などの交渉も始まり、金次郎は次第に藩の中枢に接近していく。

しかし、この間城下町に出たまま家庭を省かない金次郎に失望して、妻きのは実家へ帰ってしまった。文政四年の春、小田原藩から大久保家の分家・宇津家の

ばこれを復興費用に譲るといふものであった。

これは、統計的な見通しと計算の上に打ち立てられた計画であったが、また領主側の年貢収奪理念の転換をせまるための向こう十年は宇津家の収入を今の千俵余にとどめ、それ以上の収穫があれば

毎月第1及び第3金曜日 市民相談室(市役所2階・1383)で相談業務を行います

◆その他の日 教育研究所(市役所5階・1727)で相談を受け付けます。なるべく午前中においでください

## 友好の握手で戻せ 北方領土

市 私も似たような経験が過去にあります。小田原のことを知ってもらおうように小田原の独自性をPRしていきます。例えば、五月の北条五代祭り、昨年までお城祭りと呼んでいましたが小田原と結び付けるために名称を変えました。そして小田原で生まれた二宮尊徳の生誕二百年祭も、小田原と結び付けてPRしていきます。みなさんも小田原の独自性をPRしてください。

ご紹介したほかにも、子ども会の在り方、海岸や河川の管理、道路交通、青少年関係、自然保護、観光、文化施設などたくさん話題があります。今後も、市長と話し合う会を開催していく予定です。是非ご参加ください。なお、話し合う会は今回で三回目になります。前回は紙面の都合で詳しくお知らせできなかったのですが、できるだけ広報紙でご紹介する予定です。

6月の引取り日は、26日(金)。時間と場所は表のとおり。次のことに注意してください。

引取り場所	時間
片浦支所(寺山神社)	9時30分
早川支所(駅前駐車場)	9時55分
大窪支所	10時10分
中央連絡所(めがね橋)	10時30分
市役所(西側駐車場)	10時50分
富水連絡所	11時15分
桜井支所	11時35分
曾我支所	13時00分
下府支所	13時20分
上府支所	13時35分
豊川支所	13時55分
下府支所	14時15分
酒匂支所	14時40分
国府津支所	15時00分
橋支所	15時20分

保健所では、犬は月曜(金)曜の午前8時30分から10時、猫は水曜(祝日を除く)の午前8時30分~10時まで引き取ります。

動物保護センターでは、平日午前9時30分~午後4時、土曜午前9時30分~11時に引き取ります。犬猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼は動物保護センター(463-3411)へ。

◆問い合わせ 生活環境課 ☎1486 保健所環境衛生課 ☎135内線31・32

# おしらせ

## 教育相談をご利用ください

◆申込み及び問い合わせはがきに①住所②氏名③年齢④電話番号を明記し、6月30日までに文化室市史編さん係(〒250小田原市荻窪300・小田原市役所4階☎1702)へお申す ☎1511

保健所では、犬は月曜(金)曜の午前8時30分から10時、猫は水曜(祝日を除く)の午前8時30分~10時まで引き取ります。

動物保護センターでは、平日午前9時30分~午後4時、土曜午前9時30分~11時に引き取ります。犬猫についての苦情、相談や野犬の捕獲依頼は動物保護センター(463-3411)へ。

◆問い合わせ 生活環境課 ☎1486 保健所環境衛生課 ☎135内線31・32

◆申込み アドバイザーの派遣申請書を提出してください。申請書の用紙は商工課にあります

◆問い合わせ 商工課商業係 ☎1511



# わたしの提案

## ◎安心して通れる通学路を



危険と隣り合わせの通学路の解消はみんなの願い

■通学路・通園路の整備を  
橋本地区から下中小学校、橋本地区の道は遠回り、道幅の狭い部分が多く、ダンプ道路を通ることになっており、人口増が見込まれており、が、未来ある子どもたちのために安心して通れる通学・通園路を作ってください。  
(小竹 戸田系子さん38歳)

◎お答え  
通学路は、児童・生徒の登下校時における交通事故等の災害から身の安全を図るため

に、市の教育委員会、道路課及び市民生活課が道路の現状を詳細に調査した上で、学区内自治会役員等と協議し、最終的には学校長が決定しています。ご提言の中村川両岸は、県管轄の堤防に当たするため、現在は通学路に指定されておられません。将来危険のない道路として整備されれば通学路にすることは可能ですので、現地を調査し、また関係先と話し合うなどして検討を加えてまいります。

《はがきをお寄せください》  
市では、みなさんの意見や提案を今後のまちづくりに反映させていきます。今後も引き続き建設的な意見や提案をお寄せください。  
なお、提案用のはがきは、市役所総合案内、各支所・連絡所等に備えてあります。

◆問い合わせ 広報課広聴係 ☎1263

# ぼくの学校 わたしの学校

国府津中学校

《24》



クラス内の団結が強まる運動会のムカデ競走

六年前の国府津中学校は、今では想像できない荒れ方をしていたと聞きます。そんな学校を今のようなたばこ一つない学校にしたのは、生徒による自治活動を柱にした学校改革でした。中でも小運動会、運動会、文化祭の三大行事の改革は画期的でした。すべてを生徒の手による行事に変えたのです。

生徒の、生徒による、生徒

開校年月日 昭和二十二年四月一日  
学級・生徒数 十六学級 六百三十一人  
教職員数 二十九人

現在の国中生徒会は、校則改善に向けて生徒総会、中央委員会が話し合われています。現在、ジャージ登校についてが柱として話し合われています。昨年は、カバン、自由化やトランプ・マンガ・雑誌の開放について認められました。これらは、すべて生徒が提案し、先生方と話し合ったものです。これも、生徒総会の活発な討議の結果だと思います。しかし、現在トランプ等の開放については、管理状態が同様でなく、隠れた違反が目立つようになったので、再検討している最中です。

この取組から、いかに我々を我々の手で管理するのが大変かということを感じて感じさせられました。

今、国府津中学校は、更に大きく変わろうと歩み始めています。  
(生徒会 志沢耕治)

## おしらせ・おしらせ・おしらせ

### 市立病院の奨学生を募集

市立病院では、次のとおり奨学生を募集しています。

○資格 現在、看護学校等に在学中の方

○奨学金 月額3万円

○応募方法 履歴書及び成績証明書を市立病院庶務課(〒250小田原市久野46)へ郵送又は持参してください。

採用 書類審査及び面接により決定します。

◆問い合わせ 市立病院庶務課 ☎3431 75内線604

### 梅干し用生梅 即売のお知らせ



現況届を提出してください。この届を提出しないと次回の支払は受けられません。

◆問い合わせ 児童課 ☎1453

小田原梅の生産振興と消費拡大のため、市農業協同組合では、梅干し用生梅の即売会を次のとおり、2日間にわたって開催します。

即売される品種は、主に小田原特産の十郎です。

◆問い合わせ 農政課農林係 ☎1494

### 水道の修理は修理センターへ

家庭の蛇口故障や水道管破裂などの修理は、管工事協同組合の水道修理センターへ。特に希望がある方は公認業者に直接申込みを。ただし、公認業者以外は修理できません。公道内の水道管は市が無料で修理します。漏水箇所を発見

◆問い合わせ 水道修理センター ☎0463(8111)

### 高齢者生きがい事業団会員募集

市の高齢者生きがい事業団では、お年寄りにできる仕事を紹介しています。ご希望の方は会員の申込みをしてください。また、ご家庭や事業所などで、生きがい事業団にふさわしい仕事がありましたらご連絡ください。

◆対象 60歳以上で、自分の能力と経験を生かし、健康と生きがいのために働き



たい方  
◆仕事の内容 除草、植木の手入れ、大工仕事、塗装、清掃、軽作業など

◆問い合わせ 小田原市高齢者生きがい事業団(市社会福祉センター内) ☎210

### 母親クラブ映画会

#### 「泰造」を上映

市母親クラブ連絡会では、市教育委員会の後援で、映画会を開催します。

◆日程 6月25日(木)

◆場所 市民会館大ホール

◆上映作品 「泰造」フリーの戦争カメラマンノ瀬泰造の生涯

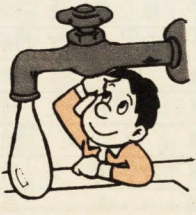
◆入場料 500円

◆上映時間

- 第1回 午前10時30分
- 第2回 午後2時
- 第3回 午後6時30分

◆問い合わせ 青少年課 ☎1723

### 給水管漏水調査にご協力を



水道部では、給水管が漏水していないか調査をしています。

◆問い合わせ 工務課 ☎1667

指導しますのでご協力を。なお、調査員は腕章(漏水調査員)を付けています。

### 下水道受益者負担金 納期と納付報奨金のお知らせ

第1期の納期限は6月30日(火)です。この期限内に1年分～3年分を一括納付されれば、報奨金として次の率に相当する金額が負担金から差し引かれます。

- 1年分を一括納付する場合 100分の4・5
- 2年分を一括納付する場合 100分の11
- 3年分を一括納付する場合 100分の17